ひまわり通信

日本共産党控室
市川市八幡1-1-1
334-1111（18219）

日本共産党
市川市会議員　ひろた徳子

2021.4.4　NO69

最初の計画に『シャワー室』はなかった

市民や市議会に何ら説明することなく、費用360万円を使い、市長室奥のトイレのスペースにスケルトンのシャワー（写真）が設置されたことは、この間の新聞やテレビで何度も紹介されました。支出目的と支出の経緯、政策の妥当性などを検証し、違法な公金の支出に該当していないか、公私混同がないか、併せて調査する必要があると考え、無所属の会と話し合い決議を提出しました。（全文掲載）

賛成少数で否決しましたが、今後も予算の執行などしっかり検証し、不正使用のないよう注視していきます。

村越祐民市長に対し、市長室にシャワーを設置したことにつき、市民に謝罪するとともに記者会見を開くよう求める決議

令和3年2月26日の市川市議会2月定例会代表質問で、市川市の新第1庁舎の市長室にシャワー室が設置されていることがわかった。

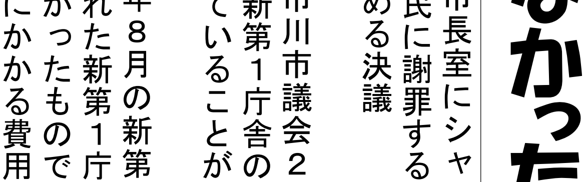
このシャワー室は、昨年8月の新第1庁舎一部供用開始の前に行われた新第1庁舎内覧会の際に設置されていなかったものである。また、シャワー室の設置にかかる費用は、新第1庁舎整備事業費の執行差金（剰余金）から出されたものである。この追加工事については、事前、事後を通じ市議会にも市民にも、なんら説明もされていない。このような形でのシャワー室の設置は、到底受け入れることはできない。

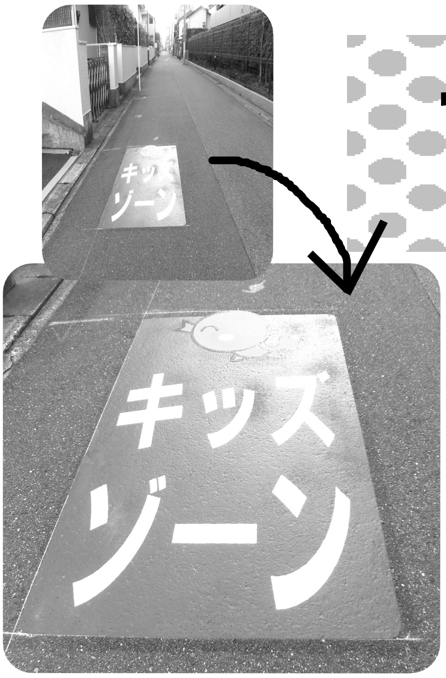
そこで本市議会は、3月4日に発議第29号を通じて村越祐民市長に対し猛省を求めたところであるが、村越市長は3月11日現在、未だに市民に対しても市議会に対しても謝罪をしていないばかりか、記者会見にも応じておらず、説明責任を果たしているとは言い難い。

よって本市議会は、村越祐民市長に対し、市長室にシャワーを設置したことにつき市民に謝罪するよう要請する。併せて、記者会見を速やかに開き、質疑応答を通じて説明責任を果たされるよう強く求める。

東日本大震災から10年

今年３月11日、あの日から10年が過ぎましたが、まだ家に帰えれず避難所暮らしをしている人、大切な人が行方不明のままの人、そこには様々な人が暮らしています。原発を１日も早くなくしたい。写真は、行徳駅宣伝に参加者の皆さん。





子どもたちの安全対策 キッズゾーン

大津市で起こった園外保育の際の交通事故を受けて、市内保育園の周辺道路に安全対策がされる事になりました。

私は昨年２月議会で、大津市のキッズゾーンはわかりにくいため、だれもが理解できるユニバーサルデザインの表示を要望し、市内１１８箇所、写真のようなグリーンに白地、黄色いヒヨコのデザインのキッズゾーンが設置されました。子どもたちを見守りましょう。

こんにちは、浅野ふみ子です。

緊急事態宣言が解除はされたものの、市川や浦安では感染とともにクラスターの発生も報じられ、不安なことと思います。いかがお過ごしでしょうか。お困りごとがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

私は３月２６日、千葉県知事に施設等への社会的・定期的検査の実施、モニタリング検査の大幅拡大、変異株の検査割合の引上げなどを求めました。

神戸市では高齢者・障害者入所施設の職員へのＰＣＲ検査を通所施設にも拡大し、検査サイクルを現在４ヶ月ですが、今後はさらに短縮して２週間程度を目指すそうです。広島県は、飲食店・医療機関・介護事業所などの無症状の労働者や関係者への検査を行っています。さらに、広島市内在住か市内勤務の人は誰でも何度でも検査を受けられます（１日先着５００人）。

この間、「知事が変われば千葉県でも実現できる！」と訴えてきました。いよいよ今度は総選挙です。命と暮らしを守るおおもとの国の政治を変えるチャンスです。接待疑惑やお金で政治をゆがめる菅政権を退場させ、野党連合政権で公正で弱者に優しい政治を実現させるため頑張ります。

満開の桜の中 日本アンデパンダン展へ

アンデパンダンとは、独立・自立を意味する言葉だそうです。

平和・核兵器・災害をテーマにしたものや、コロナ禍ならではの人物画も多くありました。友人が描いたアフリカの女性には、強い生命力を感じました。

無料法律相談

次回5月11日（火）午後2時より
市役所６F共産党控室にて

1人30分、事前予約が必要です。
334-1111　内線18219

ひとりごと… 緊急事態宣言が解除された日が、県知事選の投票日でした。「明るい会」のかなみつ理恵さんは、コロナ対策やジェンダー平等を訴え、話題となった「生理の貧困」への対応をいち早く公約に掲げて全力で闘いましたが及びませんでした。残念ですが、掲げた公約は地域の要望として引き続き実現に向けて私も頑張ります。

市長室のシャワーの問題では、市民の方から「また？」との嘆きや、「議会は何をしているの」と怒りの声が寄せられました。これ以上、市長の市民、議会の軽視は許せません。

緊急事態宣言発令の間、休んでいたラジオも４月から再開しました。市政をわかりやすく市民の皆さんに発信していきたいと思います。